距離 約15.5km　目安時間 約5時間20分

ユネスコ世界ジオパーク認定

ジオパークフットパス

中伊豆エリア

GEOPARK FOOTPATH ルートマップ

踊子歩道:昭和の森会館 ⋙ 旧天城トンネル ⋙ 河津七滝（かわづななだる）

昭和の森会館（伊豆半島ジオパーク天城ビジターセンター）

道の駅「天城越え」内にあります。中伊豆エリアのジオサイトを紹介する「伊豆半島ジオパーク天城ビジターセンター」、天城の動植物をパネル・ビデオで紹介する「森の情報館」と「伊豆近代文学博物館（有料）」、レストランが併設されています。

昭和の森会館（道の駅天城越え）　スタート

昭和の森

昭和53年に昭和天皇在位50年を記念して、八丁池を中心とした一帯の国有林1600haが「昭和の森・天城自然休養林」に指定されています。

滑沢渓谷（なめさわ）

井上靖文学碑案内看板

県指定の天然記念物で天城随一の巨木が天にそびえます。

滑沢渓谷（なめさわ）

本谷川

出水橋

01 太郎杉　02 GEO

左折、直進行き止まり。

右側上り舗装道路を進む。

アマゴなどが生息する本谷川沿いの遊歩道を歩きます。

伊豆の踊子文学碑

天城は、川端康成の『伊豆の踊子』をはじめ、数々の名作の舞台にもなっています。

天城ゆうゆうの森

旧道

氷室（氷蔵）（ひむろ）

藤ヶ沢歩道を2〜3分ほど歩いた場所に、昭和初期まで天然氷を貯蔵していた氷室（氷蔵）が再現されています。

わさび沢

天城山系の水で肥料を使わず栽培しています。沢を開墾して階段状に作ったわさび田を、伊豆では「わさび沢」と呼びます。

水生地下（すいしょうちした）

天城峠

03 旧天城トンネル（国指定重要文化財）

天城峠

本谷川と河津川の分岐点にあたる峠です。

ブナ、モミの原生林。アマギアマチャ、イズカニコウモリなど伊豆特有の植物も見られます。

通行注意

案内看板に従い、踊子歩道へ。踊子歩道は一旦、国道414号線を渡ります。

寒天橋

二階滝（にかいだる）

二階滝（にかいだる）

なだらかな傾斜の踊子歩道を進みます。道幅が広いので歩きやすいです。

鍋失（なべうしない）

宗太郎園地

人工杉の学術参考保護林で樹齢100年を超える美林が広がります。足元には、シダ植物が見られます。

平滑の滝（ひらなめ）

414

宗太郎杉並木

八丁池周辺の歩道

杉や桧、ブナやヒメシャラなどの原生林の中を通る緑豊かな道で、昭和天皇が歩かれたお御幸歩道や八丁池から野鳥の森に渡る歩道も楽しめます。八丁池は、天然記念物モリアオガエルの生息地としても知られています。

下り八丁池歩道

本谷歩道

下り御幸歩道

八丁池

上り御幸歩道

世界農業遺産に認定された「わさび沢」

天城山麓は、全国有数のわさびの産地です。この地域のわさび沢は、わさびの根に新鮮な湧水を送り続けるために、大きな石から小さな石の順に敷き詰めていく「畳石（たたみいし）式」になっており、1年を通して質の高いわさびが栽培・収穫されています。2018年3月には、「静岡水わさびの伝統栽培」として世界農業遺産に認定されました。

釜滝（かまだる）

覆いかぶさる様な玄武岩の上から雄大に流れ落ちる、迫力満点の滝です。

エビ滝（だる）

滝の形が海老の尾ひれに似ている滝です。つり橋上から眺めることができます。

カニ滝（だる）

美しい渓流に佇む、小さな滝。白濁した滝と緑のコントラストが鮮やかです。

出合滝（であいだる）

2つの流れがここで1つになります。流れ込む水の青さが印象的な滝です。

大滝（おおだる）

河津七滝の中で最大の落差を誇る滝です。そびえ立つ玄武岩の壁から雄大に水が流れ落ちています。国の天然記念物に指定されているナチシダの群生地です。

猿田淵（さるたぶち）

水垂（みずたれ）

蛇滝（へびだる）

玄武岩の模様が蛇のうろこのように見えることから名づけられました。

河津七滝（かわづななだる）

初景滝（しょけいだる）

「踊子と私」のブロンズ像が、川端文学の旅情を伝えています。

七滝温泉（ななだる）／大滝温泉（おおだる）

フィニッシュ

河津七滝（かわづななだる）

河津七滝（かわづななだる）観光センター

河津七滝（かわづななだる）ループ橋

河津川

上条

250m

河津では「滝」のことを「たる」と呼びます。周辺にはナチシダの北限群落地があり、国の天然記念物に指定されています。

猿田淵（さるたぶち）

釜滝（かまだる）

エビ滝（だる）

水垂（みずたれ）

蛇滝（へびだる）

河津七滝（かわづななだる）ビジターセンター

初景滝（しょけいだる）

河津七滝（かわづななだる）

河津七滝（かわづななだる）　04 GEO

カニ滝（だる）

七滝温泉（ななだる）／大滝温泉（おおだる）

フィニッシュ

出合滝（であいだる）

大滝（おおだる）

河津川

上条

凡例

- GEO ジオサイト
- トイレ
- 絶景ポイント
- P 駐車場
- 観光案内所
- バスのりば
- 自動販売機
- 立ち寄り湯
- 道標
- 案内看板
- 注意
- フットパスルート
- 歩道

標高

1400m / 1300m / 1200m / 1100m / 1000m / 700m / 500m / 300m

ルート沿いに自生する植物

『アマギツツジ』

ミツバツツジの仲間で、葉は枝の先に3枚ずつ付いています。6月から7月にかけて赤い花を咲かせます。

『アマギアマチャ』

ヤマアジサイの変種で、6月から7月にかけて白に花を咲かせます。葉を陰干ししたものが、甘茶になります。

『ガクアジサイ』

天城峠の周辺によく見られます。自生しています。6月から7月にかけて、山中で薄紫の花を見ることでできます。

1 / 25,000

500m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の25,000分の1地形図を使用した。（承認番号 平29情使、第419-GISMAP39587号）
地形データ提供：国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所
GISMAP

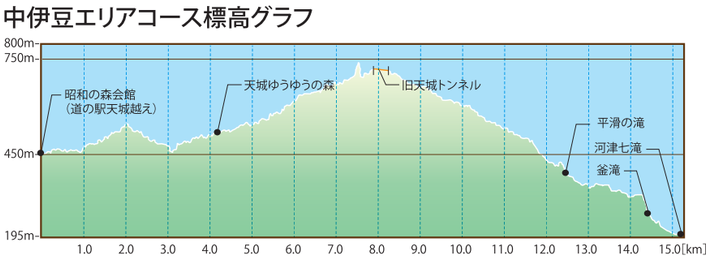
中伊豆エリア

ルートの見どころ

スタートの道の駅「天城越え」には、伊豆半島ジオパーク天城ビジターセンターや伊豆近代文学館があります。見学してから散策に出かけましょう。ルートは国道沿いに天城峠に向かいます。途中には、豊富な湧水が流れるワサビ田が点在します。また、周辺には、川端康成、井上靖をはじめとした様々な文学碑があります。多くの人々が歩いた街道を歩きながら、文学の世界に想いをはせるのもいいかもしれません。

距 離	約15.5km	目安時間	約5時間20分
標高差	最低標高：196m　最高標高：741m　高低差：545m		
行 程	昭和の森会館（道の駅天城越え）→（4.3km（120分））天城ゆうゆうの森 →（3.6km（60分））旧天城トンネル →（4.7km（80分））平滑の滝 →（2.0km（40分））釜滝 →（0.9km（20分））河津七滝（かわづななだる）		

中伊豆エリアコース標高グラフ



スタート・フィニッシュ地点へのアクセス

スタート地点　東海バス昭和の森会館バス停

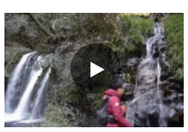
伊豆箱根鉄道修善寺駅より（昭和の森方面）バス38分
（日/約16本8:00-16:00まで毎時1本〜2本）

フィニッシュ地点　東海バス河津七滝バス停

伊豆箱根鉄道修善寺駅へ（修善寺駅行き）バス1時間5分
（日/約10本9:00-17:00まで毎時1本〜2本）

伊豆急河津駅へ（河津駅行き）バス27分
（日/約19本6:00-18:00まで毎時1本〜3本）

中伊豆エリアコースの動画配信中！



コースのジオサイト・見どころを動画にしました。ジオパークフットパスの参考資料としてご利用ください。

https://youtu.be/01ifNgHPmJQ